

日 本 史

注 意

1. 問題は全部で14ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。文字は楷書で丁寧に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

I 原始・古代から中世にかけての焼物について述べた以下の設問に答えなさい。

問1から問9までは解答用紙(その1)を用いること。(解答番号 1 ~ 9)

問1 長崎県泉福寺洞穴からは豆粒文土器に続くとされる 線文土器と呼ばれる縄文時代草創期の土器が出土している。この遺跡と同時期の長崎県の遺跡からも細石器とともにこの文様の土器が出土しているが、その遺跡を下の語群から一つ選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 岩宿遺跡 ② 福井洞穴 ③ 早水台遺跡 ④ 茂呂遺跡

問2 福岡県の板付遺跡からは、縄文時代晩期から弥生時代初期の土器群が見つかっている。それらの土器は と板付式土器と呼ばれるものであるが、これらの土器が共伴して見つかったことにより、縄文時代から弥生時代の水稲耕作の推移が明らかになった。 に入る最も適切な語を下から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 加曾利式土器 ② 須玖式土器
③ 夜臼式土器 ④ 曾利式土器

問3 古墳時代になると弥生土器の伝統を受け継いだ土師器が登場し、その後、朝鮮伝来の新技術で作られた須恵器が現れる。この須恵器製作の技術を伝えたのは5～6世紀に渡来した百済系の人々と考えられている。彼らは飛鳥文化の成立に寄与したとされるが、これより先に来倭した百済の博士の中には論語や をもたらしたとされる西文氏の祖となった人物もいる。 の中に入る最も適切な語を下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 七支刀 ② 稻荷山古墳出土鉄剣
③ 千字文 ④ 江田船山古墳出土鉄刀

問 4 古墳時代にはまた、埴輪が古墳に樹立されたが、この埴輪のうち、円筒埴輪は吉備地方に出現した土器をのせるための道具から派生したものと考えられている。この道具は何と呼ばれているものか、下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 特殊壺 ② 甕 棺 ③ 高 坏 ④ 特殊器台

問 5 北海道では、7～13世紀ころに広く鉄器文化が展開した。この時期に使われた土器は 土器といわれ、 土器と土師器の影響を受けて誕生し、櫛の歯のような文様をもつ。 に入る最も適当な語を下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 続縄文 ② 弥 生 ③ 爪形文 ④ 陶 質

問 6 土器が使われた北海道の文化が広がる中で、 海沿岸一帯で、9～13世紀ごろに展開した異質の土器文化を 文化という。北アジア系漁労民が渡来して生まれた文化といわれ、彼らは 式土器・貝塚などを残した。 に入る語を下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① ベーリング ② オホーツク ③ 日 本 ④ 東シナ

問 7 奈良時代になると須恵器を母体に発生した灰釉陶器が、猿投山窯を中心に作られるようになる。その器種の中には、金属器の仏具を模倣したものもある。この猿投山窯は中世の窯の成立に強い影響を与えた。事実の裏付けがないとされるが、道元とともに入宋した が開いたという 焼の窯もその一つとされる。 に入る語を下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 加藤清正 ② 加藤弘之 ③ 加藤景正 ④ 加藤忠広

問 8 焼と並んで、伊勢湾に臨む海運の便から広い販路を得て、全国に広まった焼物を下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

- ① 珠洲焼 ② 常滑焼 ③ 備前焼 ④ 越前焼

問 9 平氏は大陸との貿易に力を入れた。11世紀後半以降、日本と朝鮮半島の や宋とのあいだで商船の往来が活発となり、12世紀には清盛は摂津の大輪田泊を修築して瀬戸内海航路を整備し、宋との貿易を推進した。この時、宋からの主な輸入品となったものには陶磁器があるが、その他にどのようなものがあったか。下の語群から選んで、その番号をマークしなさい。

-
- ① 刀 劍 ② 水 銀 ③ 典 籍 ④ 漆 器

問10 上記問題文中の ～ に入る語を漢字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いなさい。

II 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

享保改革がおこなわれねばならなかった要因として、4点をあげることができ
る。まず第1に、幕府財政の窮乏である。農業生産力の上昇にもかかわらず、年
貢収納量は固定化する一方であったが、5代将軍 の浪費的な財政支出
に加えて、^㉑5代・6代の将軍の時代には、人件費が膨張した。それぞれ、上州館
林・甲府から多数の家臣をつれて、将軍職についたからである。第2に、
 の側用人政治^㉒いらい、政治の中枢から締めだされてきた、譜代門閥層
の存在がある。 から ^㉓、新井白石へと、側近が重用されて、
身分階層制に照応した幕府の行政組織は形骸化し、譜代幕臣の不満が大いに昂じ
ていた。第3に、正徳4年(1714)の貨幣改鑄^㉔で、通貨が縮小し、経済界は金融渋
滞をまねいて、不況がつづき、しかも諸色高値というありさまであった。第4
に、享保まで米価に追随していた諸色値段が、相対的に高水準となり、米価と米
価以外の諸物価とのシェーレ現象があらわれるようになった。だから、年貢の増
徴につとめても、諸色に比べて米価が低いから、増徴の効果がうすれてしまうの
である。

このような課題に対処するにあたり、^㉕吉宗は、まず前代の政治基調を継承する
ことからはじめた。すなわち、 前期の がうち出した勘定所
機構の整備、白石政治における正徳の貨幣改鑄や、長崎貿易の^㉖正徳新令などを踏
襲することからはじめたのである。しかし、吉宗は、従来の為政者にくらべら
ると、経済社会の構造変化に対する認識において、はるかにまさっており、その政
治体系は、総合的で、相互関連をもち、政治的措置に実効がともない、とにかく
も幕藩体制社会の再編成に、いちおう成功したところに、享保改革の歴史的意義
があった。

吉宗は、改革の諸目的を達成するために、まず幕臣の官僚化をはかって、行政
機構に実効があらわれることを期した。 政権期以来、軽んぜられてき
た家格門閥制度を尊重して、側近政治をやめるとともに、享保8年(1723)、
 をもうけて、有能な人材登用ができる道をひらいたのである。

行政機構の整備の中軸は、勘定所機構の強化であった。勘定所は(1)天領を支配し、天領からの年貢収納事務を遂行するとともに、幕府財政の管理・運営にあたり、(2)他方、民衆からの諸伺・諸願および訴訟などを処理することになっていた。勘定所の任務のうち、(2)の比重は初期においては小さかったが、元禄期に商業が飛躍的に発展し、とくに正徳の貨幣改鑄によって商取引や貸借関係に混乱を生じ、金銭をめぐる紛争(金公事)が急に多くなり、勘定所ほんらいの業務(1)を圧迫した。そこで、幕府は、享保4年(1719) を発し、金公事を停止して、勘定所業務(1)への圧迫をのぞき、また同年、農民への出訴を制限する法令を発したが、同6年、勘定所を勝手方と公事方とに、はっきり区分し、前者に業務(1)を、後者に業務(2)を担当させることとし、同8年には、勘定奉行も2人ずつ2組に分けて、それぞれ両部門に専任させた。これに先立ち、同7年には勝手掛老中をおいて、財政を専管する老中^①を新設し、吉宗がもっとも信頼していた水野忠之を起用して、これにあてた。享保改革の内容として知られているかずかずの有名な政策は、水野忠之の指導のもとに、勝手方の幕吏によって遂行されたのである。

竹中靖一、作道洋太郎編著『日本経済史』(学文社、1979年)を参照した。なお、一部、書き換えてある。

問1 空欄 に入る適切な人名を漢字で書きなさい。解答用紙(その2)に記入しなさい。

問2 下線部④の6代将軍の将軍名について適切なものを次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 にマークしなさい。

- ① 徳川家綱 ② 徳川家治 ③ 徳川家重
④ 徳川家茂 ⑤ 徳川家宣

問 3 下線部⑥の側用人の説明について適切なものを次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 にマークしなさい。

- ① 将軍に近侍し、町人、農民や諸大名など幅広い声を集約し将軍に伝える役職
- ② 将軍に近侍し、健康の管理をする役職
- ③ 将軍の命を諸大名に伝え、諸大名の上申を将軍に伝える役職
- ④ 将軍に近侍し、将軍の食事相手をする役職
- ⑤ 将軍の命を老中に伝え、老中の上申を将軍に伝える役職

問 4 空欄 について、五代将軍の小姓から側用人となり、甲府 15 万石を領するようになった人名を漢字で書きなさい。解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 5 空欄 について、六代将軍の近習から高崎城主などになり、六代、七代将軍を補佐した人名を漢字で書きなさい。解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 6 下線部⑦の新井白石の説明について適切なものを次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 にマークしなさい。

- ① 儒学者として知られ、木下順庵に朱子学を学んだ。
- ② 将軍家光の侍講となる。幕閣に入り、正徳の治を推進した。
- ③ 新井白石の著書として『読史余論』があるが、これは自身の生い立ちから7代将軍死後の引退までを記した自伝である。
- ④ 新井白石の著書として『藩翰譜』があるが、これは将軍吉宗の命を受け大名の系譜と伝記を集めたものである。
- ⑤ 新井白石の著書として『西洋紀聞』があるが、長崎で見聞した海外事情・通商関係を記述したものである。

問 7 下線部㉔について、織豊政権期から近世における貨幣の説明について適切なものを次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 にマークしなさい。

- ① 貨幣改鑄といえは、元禄期の貨幣改鑄が有名だが、これは勘定吟味役であった荻原重秀の意見で、宝永金銀を改鑄して発行した金銀貨である。
- ② 織田信長が鑄造させた大判が天正大判である。
- ③ 天正大判を鑄造したのが後藤徳乗である。江戸時代に入り小判座は後藤象二郎が管轄した。
- ④ 天正大判以降、江戸幕府でも大判座の後藤家により慶長大判を鑄造した。「拾両」と墨書されているが、実際は賞与・贈答用として使用された。
- ⑤ 天保小判は、開国後、金銀比価の相違が問題になる中、金の海外流出防止を意図して貨幣改鑄を実施したものである。

問 8 空欄 について、五代将軍擁立の功があり、大老となった、下総国古河藩主の人名を漢字で書きなさい。解答用紙(その2)に記入しなさい。

問 9 下線部㉕の徳川吉宗に関しての叙述について、適切なものを次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 にマークしなさい。

- ① 八代将軍になる前は、尾張藩主として藩政改革を断行していた。
- ② 徳川吉宗が将軍に就任したのが1732年のことだが、儉約令を推進した。
- ③ 徳川吉宗に抜擢された大岡忠相は、佐渡奉行だったが、江戸町奉行に任じられた。
- ④ 武蔵国川崎領の田中丘隅は、『民間省要』を著し、吉宗に意見書を献じた。
- ⑤ 評定所の門前に目安箱を設置した。吉宗自身が箱を開けるようにした。この投書によって浦賀に養生所を設置した。

問10 下線部①について、正徳新令の説明について適切なものを次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 **15** にマークしなさい。

- ① 1717年の長崎貿易の制限令。年間でオランダ船30隻、銀3000貫に制限した。
- ② 長崎貿易の制限令。長崎新例、海舶互市新例などとも呼ばれる。
- ③ 年間で清船30隻、銀3000貫、オランダ船4隻、銀1000貫に制限した。
- ④ 金銀の流出の防止を眼目とし、銅の支払額を増やし、輸出品として倭物を増やすようにした。
- ⑤ 朝鮮通信使の待遇が手厚いとし、名分を正す意味から簡素化した。

問11 文中の空欄 **⑧** に当てはまる語句として適切なものを①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 **16** にマークしなさい。

- ① 足高の制 ② 定免の制 ③ 身分統制令
- ④ 夫役制 ⑤ 検見法

問12 文中の空欄 **⑨** に当てはまる語句として適切なものを①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 **17** にマークしなさい。

- ① 讒謗律 ② 棄捐令 ③ 相对済し令
- ④ 徳政令 ⑤ 借り上げ

問13 下線部①の老中について、以下の人物で老中(大老・老中格も含む)経験の無い人物を次の①～⑤の中から一つ選んでマークしなさい。解答用紙(その1)の解答番号 **18** にマークしなさい。

- ① 松平定信 ② 松平容保 ③ 田沼意次
- ④ 阿部正弘 ⑤ 松平信綱

III 1925年に制定された治安維持法をめぐっては、成立を目指す政府に対し、その暴走を危ぶむ世論も存在していた。こうした動きについて述べた次のA～Cの文章を読んで、後の問に答えなさい。

A) 日七十二月二年四十正大 (可認物便郵種三第部一第)

父新新聞

東京朝日新聞

日六十二

於二金以定部一刊ク

問尚 本語 人行政衆出 者

應次理日治 人 詞

地務一町山崎區府京市京東

社開新日朝東

日露國交回復の日に 「赤」の定義で押し問答

定義はハッキリ下せぬが
この法律だけは必要だといふ

治安維持法委員会

原君 法相の説明では聞くの如き意見に対する別は極きに遠きから本次の語解又はせん効を以つて別せんとする處であるが語解さへ極前に掲しないうのに対し何故に強調に於する必要があるか

右に對し法相取今の語解はかくの如き事柄を治安維持法の範圍から除外する必要があるとも語解す

共產主義の定義を示せ

写真は、法案が作成過程にあった1925年2月27日の新聞記事である。治安維持法の目的は、日ソ国交成立による④の波及や⑤の成立による①の政治的影響力増大に備えることにあった。だが、この記事の見出しからは取り締まりの対象をどう定義するかで議論があり、政府もその明確な定義を示しえなかったことが窺える。成立した治安維持法においては、取り締まりの対象は「 ヲ変革シ又ハ 制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ情ヲ知リテ之ニ加入シタル者」と定義され、それらは「 年以下の懲役又ハ禁錮ニ処ス」とされた。

問 1 下線部①について最も適切に説明したものを選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- ① 在日朝鮮人および在日台湾人には、選挙権・被選挙権とも認められなかった。
- ② 満 25 歳以上の男子に選挙権が与えられた。
- ③ 普通選挙法施行によって、選挙権有権者の数は従来の約 6 倍、2500 万人となった。
- ④ 第 1 回普通選挙では、政府の激しい妨害のため無産政党は議席を獲得できなかった。

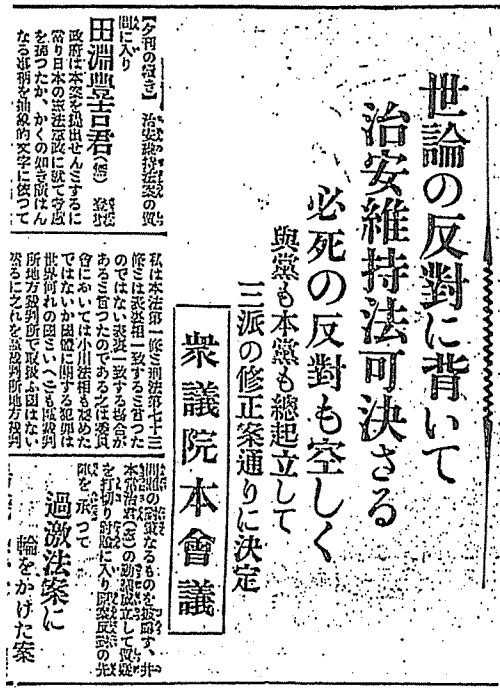
問 2 下線部②について、次のなかから戦前日本における無産政党の名称として適当でないものを一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- ① 日本労農党
- ② 社会民衆党
- ③ 日本共産党
- ④ 労働農民党

問 3 空欄 および に入る言葉をそれぞれ漢字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いること。

問 4 空欄 にあてはまる適当な語を一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- ① 一
- ② 五
- ③ 十
- ④ 十五



写真は法案が衆議院本會議で可決された1925年3月8日の新聞記事である。見出しからは、反対の世論があつたにも関わらず政府が強硬に法案成立へ持ち込んだことが窺える。だがこれを可決した 内閣は一方で、衆議院における多数党が内閣を担当するという議院内閣制にも似た「 」という慣例の起点となつたほか、對外協調的な外交政策を採り、さらに陸軍大臣 による軍縮も行ったように、ある意味では平和的・民主的とも言える政策をも採つたのであつた。

問 5 記事写真の見出しにある「三派」は当時の与党であつた三つの政党を示すが、そこに含まれない政党名を次の中から一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- ① 立憲政友会 ② 憲政会 ③ 革新俱樂部 ④ 国民同盟

問 6 空欄 , , に入る言葉をそれぞれ答えなさい。解答用紙(その2)を用いること。

問 7 下線部㉔について、次の文章の中から誤っているものを一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- ① 1920年代の協調外交は、立憲政友会の高橋是清内閣によってすでに基礎づけられていた。
- ② この外交政策は対米英協調を重視するもので、中国に対しては不干渉主義を掲げた。
- ③ 中国に対して経済重視の政策をとった結果、反日運動は起こらなかった。
- ④ この外交政策は、国内で「軟弱外交」と批判され、推進者であった幣原喜重郎も1927年には外相の座をおりたが、対欧米協調方針は継続した。

**治安維持法は
傳家の寶刀に過ぎぬ**

社會運動が同法案の爲抑壓せ
られる事はない—警視廳は語る

十一日から實施

**純真な運動を
傷つけはせぬ**

運動を陽性にして
取り締る過激思想

川崎警休局長の談

「政府は治安維持法を改定して、
同法を思ふ通りの方向へ導いて
行かうとしているのだ。」「労働組
織及び思想運動が、いままである
程度に活動して、公衆の安全を
脅かすものではない。」「
後、この十一日には、
治安維持法の
改定案を
閣議で決定し、
同日、衆議院で
通過した。」「
治安維持法は、
この改定案は、
従来の治安維持
法を重大利し、
思想的に劣へて
いる。」

写真は、治安維持法施行を目前に控えた1925年5月8日の新聞記事である。見出しに見られるように、政府は同法を「伝家の宝刀」にたとえて社会運動を抑制することはないと説明していた。だが、同法は 年に 内閣の下で改定され、文章Aで述べた結社の「目的遂行ノ為ニスル行為」をした者を処罰可能としたことで恣意的な運用が可能となり、罰則も厳しくなった。またこの年には思想犯・政治犯を取り締まるための も全府県に設置されるようになった。 年の治安維持法改定では、再犯の疑われる者については刑期満了後も引き続き することが可能になった。関連する立法も次々に行われ、政府による思想統制はますます強まった。

④

問 8 空欄 と に当てはまる数字の組み合わせとして正しいものを一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- | | | | | |
|---|--------------------------------|-------|--------------------------------|-------|
| ① | <input type="text" value="イ"/> | …1928 | <input type="text" value="ウ"/> | …1932 |
| ② | <input type="text" value="イ"/> | …1928 | <input type="text" value="ウ"/> | …1936 |
| ③ | <input type="text" value="イ"/> | …1928 | <input type="text" value="ウ"/> | …1941 |
| ④ | <input type="text" value="イ"/> | …1932 | <input type="text" value="ウ"/> | …1936 |
| ⑤ | <input type="text" value="イ"/> | …1932 | <input type="text" value="ウ"/> | …1941 |
| ⑥ | <input type="text" value="イ"/> | …1936 | <input type="text" value="ウ"/> | …1941 |

問 9 空欄 に入る人物名を漢字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いること。

問10 空欄 および に入る言葉をそれぞれ漢字4字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いること。

問11 下線部④について、1941年3月に公布された、国家機密を保護するため漏洩者を最高で死刑に処すると定めた法律の名称を次から一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- | | |
|----------|-----------|
| ① 治安警察法 | ② 特定秘密保護法 |
| ③ スパイ防止法 | ④ 国防保安法 |

問12 治安維持法が廃止された年を次から一つ選び、解答用紙(その1)にマークしなさい。解答番号

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ① 1945年 | ② 1947年 | ③ 1949年 | ④ 1951年 |
|---------|---------|---------|---------|

